



2015中国シルクロード観光年キャンペーンin日本

河南省文化観光ウィーク

中国シルクロード観光年キャンペーン in日本 その1 「河南省文化観光ウィーク及び観往知来—現代中国人物絵画展」

開幕式：1月19日 午後3～5時
あいさつ、テープカット、
書画鑑賞、交流

絵画展：1月19日(月)～23日(金)
中国を代表する新鋭芸術家
による書画約70点を展示

セミナー：1月22日 午後4～6時
鄭州中原鉄道国際旅行社による
王朝街道観光セミナー

開催地：東京中国文化センター
東京都港区虎ノ門3-5-1
137森ビル1F

入場料：無料

主催団体：東京中国文化センター、中国駐日本観光代表処、河南省観光局、河南省美術家協会、河南大学美術学院

後援団体：中華人民共和国駐日本大使館、日本外務省、日本国土交通省観光庁、一般社団法人日本旅行業協会、一般社団法人全国旅行業協会、公益社団法人日中友好協会、日中友好議員連盟、社団法人日中協会、日本中国文化交流協会、一般社団法人東京華僑協会(予定を含む)

新安漢函谷関遺跡
(シルクロード世界遺産)

函谷関は2、3世紀頃、前漢が築いた中原地区の防衛関所。前漢時代のシルクロードの西端の重要な関所だった。



漢魏洛陽城遺跡
(シルクロード世界遺産)

洛陽は西安、北京、杭州、南京、開封と並ぶ、中国6大古都の一つ。1、6世紀の前漢、魏、西晋、北魏などの重要王朝の都となつた。シルクロードの東の起点となった。



少林寺塔林

神宗と武術で世に知られる少林寺。宋代、少林武術は自ら一派をなし、史上「少林派」と称される。元代と明代には千余人の僧侶を擁し、国内外に名を馳せる大仏寺となった。塔林は少林寺の歴代の高僧の墓塔で、232基が現存。中国最大規模となっている。



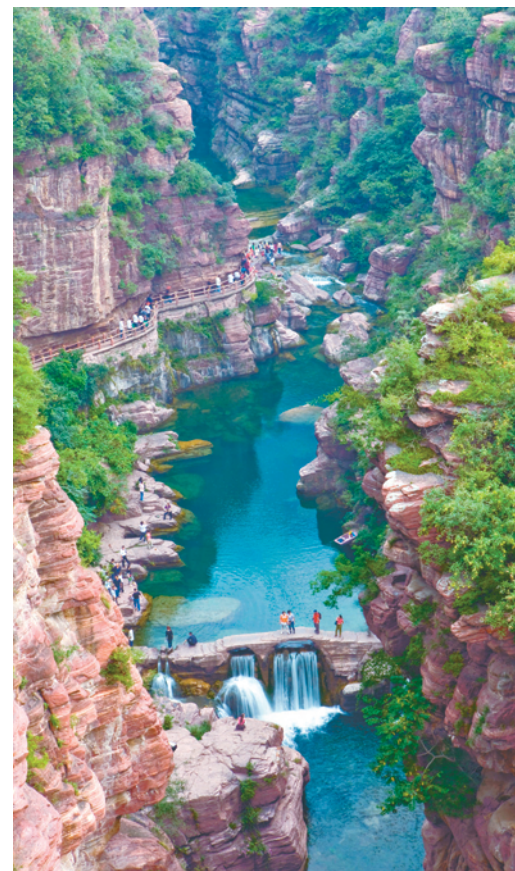
殷墟博物館

殷は紀元前17世紀頃に成立したとされる、考古学的に実在が確認されている中国最古の王朝。殷墟はその古代都城遺跡で06年に世界遺産登録された。殷墟博物館には、陶器、青銅器、玉器、甲骨文字など国宝級の文物が展示されている。甲骨文発見地も人気が高い。



白馬寺

洛陽市白馬鎮にある中国第一古刹で後漢の紀元68年に創建された。仏教は中国に伝来し、中国の一大宗教となっただけでなく、日本、朝鮮などへも伝わったが、インドから経典を白馬の背中に積んで運んだことから白馬寺となった。祖庭(最初の仏寺)と尊ばれている。



雲台山紅石峽

いつも雲が険しい山をめくり、霧が谷を閉ざしていることから雲台山という名がついた。面積190平方キロの風景区に紅石峽、子房湖、万善寺、百家岩、遼寧洞など11の観光スポットがある。紅石峽は、その景観から盆景(盆栽)峡谷とも呼ばれている。

中国国家観光局駐日本代表処と東京中国文化センターなどは19、23日の5日間、中国シルクロード観光年キャンペーンin日本「河南省文化観光ウィーク及び観往知来—現代中国人物絵画展」を東京都港区の東京中国文化センターで開く。

東西文化の交易路として数多くの歴史を育んだシルクロードは昨年6月、世界遺産に登録された。

今回は、中国のシルクロード世界遺産構成要素22カ所のうち四つの遺跡(漢魏洛陽城遺跡、隋唐洛陽城定鼎門遺跡、新安漢函谷関遺跡、嶠南古道石壕段遺跡)がある河南省をテーマに、河南大学美術学院や河南美術家協会に所属する芸術家陣による書画の展示など、当方発祥の芸術品の数々を紹介する。また、河南省の旅行会社による「王朝街道セミナー」も行う。

河南省の見どころ、王朝街道の概要、絵画展の概要について紹介する。

河南省の旅行会社による王朝街道セミナー 1月22日(木) 鄭州中原鉄道国際旅行社 Eメール 407476518@qq.com

安陽 中国最古の王朝「殷」の遺跡が残る

鄭州 河南省の省都 古都観光の基点の街

開封 宋の時代の栄華を残す古都

洛陽 九つの王朝が都を置いた古都

許昌 三国志の魏の都

西安 シルクロードの東の起点として繁栄

三门峡 黄河の最初のダムで、峡谷風景と有名な中流砥柱は必見。

龍門石窟(りゅうもんせつくつ) 北魏(ほくぎ)から唐宋時代まで約400年間の造像が続いた仏像の宝庫。2000年世界文化遺産に登録。有名な「盧舍那大仏」が必見。

少林寺(しょうりんじ) 連綿(だるま)大師が開いた禅宗の発祥地。唐の天下統一を助けたと言われる有名な拳法の演習もご覧いただけます。

2015年1月3日 **運行再開** 王朝街道エクスプレスバス (鄭州土曜発・西安月曜発 毎週各1便)

王朝街道をゆく

4000年の昔から、母なる河・黄河沿いの肥沃な地に繁栄してきた数々の都。なかでも、「長安」として栄えた「西安」、「九朝の古都」と呼ばれる「洛陽」、そして今も股代の城壁が街中に残る「鄭州」を結ぶ地域では、以上の王朝が興亡を繰り返してきました。古代中国において歴史の主要舞台であったこの地には、国宝級の文化財や博物館所蔵文物などが集中しています。悠久の歴史と絢爛たる文化が息づくこの地域を、今では「王朝街道」と命名して高速鉄道に合わせ、「王朝街道エクスプレスバス」を新たに運行。歴代王朝の夢と浪漫と栄華に思いを馳せる旅が、ここから始まります。

王朝街道エクスプレスバス 運行ルート

西安 → 三门峡 → 洛陽 → 鄭州

西安(約230km、約2時間) → 三门峡(約200km、観光含め所要約8時間) → 洛陽(約150km、観光含め所要約8時間) → 鄭州

せいでん 西安 さんもんきょう 三门峡 らくよう 洛陽 ていしゅう 鄭州

関谷関(かんこくかん)の観光 龍門石窟(りゅうもんせつくつ)の観光 途次、少林寺(しょうりんじ)の観光

①王朝街道バスと高速列車 1等席を利用し、快適な旅をお楽しみいただけます。

②日本語が話せるガイドが同行いたします。

③ミネラルウォーターがおひとり様1日1本付きます。

西行き：鄭州～洛陽～三门峡～西安(鄭州 土曜発/1泊2日) 東行き：西安～三门峡～洛陽～鄭州(西安 月曜発/1泊2日)

観往知来—現代中国人物絵画展 1月19日(月)～23日(金)

張建偉 河南師範大学美術学院 教授、博導。中国美術家協会 会員。

郭善濤 中国美術学院 卒業。中国美術家協会 会員、河南省山水画芸術委員会 委員、河南大学美術学院美術教育助教授。

王偉 西安美術学院美術学博士、中国美術家協会 会員、河南師範大学美術学院教授、美術学部主任。

郭建明 解放軍芸術学院美術学部卒業、中国美術家協会 会員、河南省美術家協会水彩粉画委員会副主任、河南大学美術学院教授。

高喜軍 河南大学美術学部卒業。中国美術家協会 会員、中原文化芸術学院 助教授。

楚泓普 中央美術学院美術教育学部助教授。

付万金 中国美術学院 山東芸術学院卒業、修士。

張文江 中国美術家協会 会員、中国国画家協会理事、中国美術研究会 研究員、河南省美術家協会理事、人物画芸術委員会副主任、省書道院 書術委員。

王清健 中央美術学院卒業。中国美術家協会 会員、河南省美術家協会理事、河南省美術家協会副主任。

翟東奇 広州美術学院中国画学部卒業。中国美術家協会 会員、国家一级美術師、河南美術家協会理事、河南芸術センター 芸術館専門画家。

袁友波 河南大学美術学院美術研究所 所長、教授、河南省美術家協会 委員、河南省美術家協会 主任、中国美術家協会 会員。

彭西春 河南大学美術学院 教授、中国美術家協会 会員、河南省青年美術家協会 副主席、省美術家協会 密雲書畫院 書術委員。

陳政 河南大学美術学院 教授、河南省美術家協会 會員。

王聖松 河南大学卒業。中央美術学院修士。中国美術家協会 會員、河南省美術家協会水彩粉画委員会副主任、河南大学美術学院教授。